

祝日と曜日が自動入力される日程表を完成させる

ホーム→条件付き書式→新しいルール

土曜日を指定する数式を入力 =WEEKDAY(B3)=7 フォントを青

日曜日を指定する数式を入力 =WEEKDAY(B3)=1 フォントを赤

祝日は：条件付き書式→新しいルール

=COUNTIF(国民の祝日、B3)=1 フォントを赤色にする

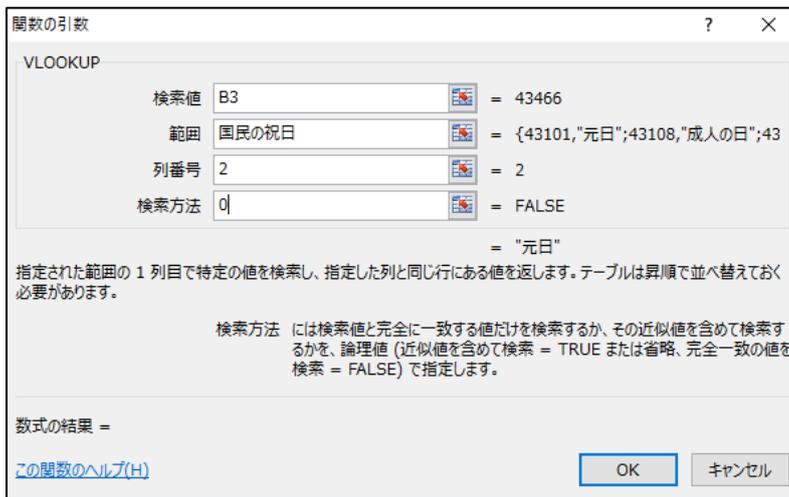
29日～31日の表示と非表示の切り替えはIF関数を使う

セルA31に入力された数式 =IF(DAY(DATE(\$B\$1,\$D\$1,29))=29,29,"")

セルA32に入力された数式 =IF(DAY(DATE(\$B\$1,\$D\$1,30))=30,30,"")

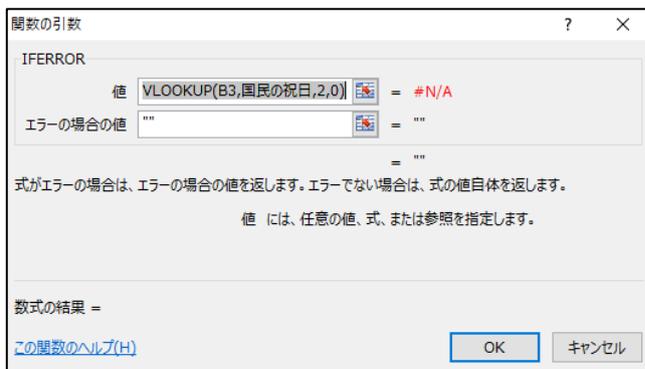
セルA33に入力された数式 =IF(DAY(DATE(\$B\$1,\$D\$1,31))=31,31,"")

祝祭日の列に祝日名を自動表示するには(VLOOKUP)関数を使う



祝日の欄がエラー表示の場合二つの方法がある

1. セルの値→エラー→書式→フォント→白
2. =IFERROR(VLOOKUP(B3, 国民の祝日,2,0),"")



A	B	C	D	E	F	G
日程表	2019	年	5	月		
	日付		予定			祝祭日
1	水					即位の礼
2	木					振替休日
3	金					憲法記念日
4	土					みどりの日
5	日					こどもの日
6	月					振替休日
7	火					
8	水					